

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月7日

上場会社名 株式会社 やまねメディカル
 コード番号 2144 URL <http://www.ymmd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

(氏名) 山根 洋一
 (氏名) 秋田 和美

TEL 03-5201-3995

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,294	11.7	138	△31.0	134	△31.4	67	△37.6
21年3月期第1四半期	1,158	—	200	—	196	—	108	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	608.47	—
21年3月期第1四半期	957.96	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	2,872	1,305	45.4	11,768.42
21年3月期	2,637	1,356	51.4	12,212.31

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 1,305百万円 21年3月期 1,356百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	1,000.00	1,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,655	10.2	395	△8.2	390	△8.0	222	△6.8	2,000.63
通期	5,651	13.2	910	10.7	900	11.1	513	7.2	4,264.33

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	113,300株	21年3月期	113,300株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	2,395株	21年3月期	2,195株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	111,026株	21年3月期第1四半期	112,925株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 業績予想の1株当たり当期純利益については、第2四半期累計期間は予想期中平均株式数(110,965株)により算定し、通期は予想期中平均株式数(110,935株)により算定しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、鉱工業生産や一部業種の業績の持ち直しから景気底入れ感が出始めましたものの、雇用環境及び多くの産業における収益環境の一層の厳しさや、世界的な金融不安の持続、海外経済の不透明感から、景気の先行きは予断を許さぬ状況下に推移いたしました。一方、介護業界におきましては、基調的には高齢社会の進行に伴う介護ニーズの増大を背景として、介護市場の着実な成長が持続いたしました。

このような状況のもと、当社は介護を要する高齢者の「尊厳の保持」及び「自立支援」を重視しつつ、ご利用者及びご家族のご満足をさらに増進するためのベストサービスの提供に注力いたしました。さらに、平成21年4月に施行された介護報酬の改定に伴う単価の引き下げに対処して、一段と生産性の向上を図るべく努力いたしました。また、通所介護事業においては、平成21年4月に神奈川県川崎市にデイサービスセンター（以下「DS」といいます）なごやか小島新田を、5月に東京都新宿区にDSなごやか神楽坂、東京都渋谷区にDSなごやか参宮橋、東京都台東区にDSなごやか蔵前、東京都大田区にDSなごやか馬込、東京都中央区にDSなごやか築地、東京都練馬区にDSなごやか大泉学園を、6月に東京都品川区にDSなごやか中延及び東京都江戸川区にDSなごやか一之江をそれぞれ開設して、事業成長の基盤を強化拡充いたしました。このように、当第1四半期中に9施設を新規開設いたしました結果、当第1四半期末において75箇所の直営DSを展開しております。

フランチャイズ事業においては、当第1四半期末において、5箇所のフランチャイズによるDSを展開しております。

以上の結果、当第1四半期における当社の営業収入は1,294,494千円（前年同期比11.7%増）、営業利益138,321千円（前年同期比31.0%減）、経常利益134,968千円（前年同期比31.4%減）、四半期純利益は67,555千円（前年同期比37.6%減）となりました。

なお、平成20年度以前開設分と平成21年度以降開設分を区分して示せば次のとおりであります。

	平成20年度以前開設施設		平成21年度開設施設	計
	金額	前年同期比	金額	
営業収入	1,270,179千円	109.2%	24,315千円	1,294,494千円
営業利益	266,065千円	132.8%	△127,744千円	138,321千円

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期における資産合計は、2,872,565千円（前年同期比35.8%増）となりました。資産の内訳につきましては、流動資産が1,371,483千円（前年同期比25.0%増）、固定資産が1,501,081千円（前年同期比47.4%増）であります。また、負債合計は、1,567,389千円（前年同期比45.1%増）となりました。負債の内訳につきましては、流動負債が1,459,703千円（前年同期比57.6%増）、固定負債が107,686千円（前年同期比30.1%減）であります。純資産合計は、1,305,176千円（前年同期比26.1%増）であり、主として前事業年度の利益剰余金の増加によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、300,773千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、38,636千円（前年同期比17,713千円増）となりました。

これは主に、税引前当期純利益が120,009千円（前年同期比75,575千円減）計上され、現金の支出を伴わない費用である賞与引当金の増加35,938千円（前年同期比2,325千円減）に加え、その他の流動負債の増加77,378千円（前年同期比95,751千円増）等の資金増加要因がありましたが、その他の流動資産の増加53,393千円（前年同期比49,641千円増）、法人税等の支払額225,286千円（前年同期比52,965千円増）、利息の支払額4,982千円（前年同期比662千円増）等による支出があった結果によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、98,572千円（前年同期比3,178千円増）となりました。

これは主に、通所介護事業のための新規施設の開設による有形固定資産の取得による支出94,487千円（前年同期比40,201千円増）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、203,641千円（前年同期は124,572千円の支出）となりました。

これは主に、配当金の支払額111,105千円（前年同期比9,423千円増）等の支出があったものの、短期借入金の増加374,999千円（前年同期比294,999千円増）により資金が増加した結果によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、既ね計画通りの推移となっておりますので、「平成21年3月期決算短信」にて発表いたしました平成21年5月8日付公表の業績予想から変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	300,773	234,340
営業未収入金	889,849	873,253
その他	184,639	127,539
貸倒引当金	△3,779	△3,305
流動資産合計	1,371,483	1,231,828
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	884,269	739,347
その他(純額)	160,639	214,474
有形固定資産合計	1,044,909	953,822
無形固定資産		
投資その他の資産	11,106	8,292
敷金及び保証金	354,901	354,845
その他	90,164	88,651
投資その他の資産合計	445,066	443,496
固定資産合計	1,501,081	1,405,611
資産合計	2,872,565	2,637,439
負債の部		
流動負債		
営業未払金	—	20,812
短期借入金	825,000	450,001
1年内返済予定の長期借入金	104,074	131,668
未払法人税等	65,112	236,359
賞与引当金	85,441	49,503
その他	380,075	274,536
流動負債合計	1,459,703	1,162,880
固定負債		
長期借入金	50,025	71,737
その他	57,661	45,974
固定負債合計	107,686	117,711
負債合計	1,567,389	1,280,591

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	304,375	304,375
資本剰余金	254,375	254,375
利益剰余金	827,762	871,311
自己株式	△81,335	△73,213
株主資本合計	1,305,176	1,356,848
純資産合計	1,305,176	1,356,848
負債純資産合計	2,872,565	2,637,439

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業収入	1,158,702	1,294,494
営業原価	856,787	1,023,976
営業総利益	301,915	270,517
販売費及び一般管理費	101,468	132,195
営業利益	200,446	138,321
営業外収益		
受取手数料	230	292
雑収入	68	94
営業外収益合計	298	387
営業外費用		
支払利息	3,957	3,638
雑損失	170	101
営業外費用合計	4,127	3,740
経常利益	196,618	134,968
特別損失		
固定資産除却損	—	135
投資有価証券売却損	833	—
損害賠償金	200	100
減損損失	—	14,723
特別損失合計	1,033	14,959
税引前四半期純利益	195,584	120,009
法人税、住民税及び事業税	95,500	60,500
法人税等調整額	△8,093	△8,046
法人税等合計	87,406	52,453
四半期純利益	108,178	67,555

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	195,584	120,009
減価償却費	16,929	26,603
長期前払費用償却額	2,795	3,692
減損損失	—	14,723
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	425	474
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,264	35,938
支払利息	3,957	3,638
有形固定資産除却損	—	135
投資有価証券評価損益 (△は益)	833	—
損害賠償損失	200	100
売上債権の増減額 (△は増加)	△81,640	△16,596
仕入債務の増減額 (△は減少)	692	△20,812
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,751	△53,393
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△18,372	77,378
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	—	△158
小計	155,918	191,732
利息の支払額	△4,320	△4,982
損害賠償金の支払額	△200	△100
法人税等の支払額	△172,320	△225,286
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,922	△38,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54,285	△94,487
無形固定資産の取得による支出	△1,500	△3,900
投資有価証券の売却による収入	1,522	—
敷金の差入による支出	△33,825	△194
敷金の回収による収入	—	109
長期前払費用の取得による支出	△7,305	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,394	△98,572
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	80,000	374,999
長期借入金の返済による支出	△92,865	△49,306
リース債務の返済による支出	—	△2,824
自己株式の取得による支出	△10,025	△8,122
配当金の支払額	△101,682	△111,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,572	203,641
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△240,890	66,432
現金及び現金同等物の期首残高	449,633	234,340
現金及び現金同等物の四半期末残高	208,743	300,773

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。